

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和7年1月17日(2025.1.17)

【国際公開番号】WO2024/080052
 【出願番号】特願2024-551325(P2024-551325)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/36(2006.01)

A 6 1 N 1/04(2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/36

A 6 1 N 1/04

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年10月28日(2024.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

肌処理装置であって、

少なくとも一部が任意の方向に伸縮可能な導電シート、又は少なくとも一部が肌面へ追従可能な可撓性を有する導電シートと、前記導電シートに装着され、使用者の肌面に電流を供給する装置本体とを備え、

前記導電シートは、シート基材と、導電パターンと、生体粘着剤層と、マスキング部とを有し、

前記導電パターンは、前記シート基材の一方の面側に設けられ、

前記生体粘着剤層は、前記導電パターンの前記シート基材と反対側に設けられ、前記使用者の肌面に貼着されるように構成され、

30

前記マスキング部は、前記シート基材の一部を覆うように着脱不能に設けられ、前記使用者の肌面に供給する前記電流を遮断する機能、及び前記導電シートの伸縮性を低減する機能のうち少なくとも一方を有する、肌処理装置。

【請求項2】

請求項1に記載の肌処理装置において、

前記生体粘着剤層は、ゲル状をなしている、肌処理装置。

【請求項3】

請求項1に記載の肌処理装置において、

前記電流は、皮膚外用剤に含まれる有効成分の浸透を促進する電流、筋刺激を付与する電流、前記肌面を加温する電流、マイクロカレントのうち少なくとも1つである、肌処理装置。

40

【請求項4】

請求項1に記載の肌処理装置において、

前記装置本体は、前記導電シートに対して着脱自在に装着される、肌処理装置。

【請求項5】

請求項1に記載の肌処理装置において、

前記装置本体は、磁力により前記導電シートに装着される、肌処理装置。

【請求項6】

請求項4に記載の肌処理装置において、

50

種類の異なる複数の前記導電シートを備え、

前記装置本体は、各前記導電シートに対して着脱自在に装着される、肌処理装置。

【請求項 7】

請求項 4 に記載の肌処理装置において、

さらに、前記装置本体の前記導電シートに対する位置決め部を備える、肌処理装置。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の肌処理装置において、

前記装置本体は、さらに一对の端子部を有し、

前記導電パターンは、配線部と、前記配線部の一端側に接続された電極部と、前記配線部の他端側に接続され、一方の前記端子部に接続される接続部を有する、肌処理装置。

10

【請求項 9】

請求項 8 に記載の肌処理装置において、

前記シート基材は、前記接続部を露出させる開口部を有する、肌処理装置。

【請求項 10】

請求項 8 又は請求項 9 に記載の肌処理装置において、

前記配線部及び前記電極部の一部は、前記シート基材の外縁に沿って配置されている、肌処理装置。

【請求項 11】

請求項 1 に記載の肌処理装置において、

前記導電シートは、長尺状をなし、

20

前記装置本体は、前記導電シートの長手方向の中央部又は端部に装着される、肌処理装置。

【請求項 12】

請求項 1 に記載の肌処理装置において、

前記導電シートは、長尺状をなし、その一端側の幅が他端側の幅よりも大きくなるように形成され、

前記装置本体は、前記導電シートの前記一端側に装着される、肌処理装置。

【請求項 13】

請求項 11 又は請求項 12 に記載の肌処理装置において、

前記導電シートは、その長手方向の途中で湾曲し、C 字状又は L 字状をなしている、肌処理装置。

30

【請求項 14】

請求項 1 に記載の肌処理装置において、

前記導電シートの平面視での面積を $A [mm^2]$ とし、前記装置本体の平面視での面積を $B [mm^2]$ としたとき、 B/A が 0.1 以上 0.6 以下である、肌処理装置。

【請求項 15】

請求項 1 に記載の肌処理装置において、

前記導電パターンと前記生体粘着剤層との全体、又は前記導電パターン単独での非伸長時における抵抗値が 1000 以下である、肌処理装置。

【請求項 16】

40

肌処理装置であって、

少なくとも一部が任意の方向に伸縮可能な導電シート、又は少なくとも一部が肌面へ追従可能な可撓性を有する導電シートと、前記導電シートに装着され、使用者の肌面に電流を供給する装置本体とを備え、

前記導電シートは、シート基材と、導電パターンと、生体粘着剤層とを有し、

前記導電パターンは、前記シート基材の一方の面側に設けられ、複数の配線部と、前記複数の配線部が合流して形成され、且つ各前記配線部より幅が太い合流部とを備え、

前記生体粘着剤層は、前記導電パターンの前記シート基材と反対側に設けられ、前記使用者の肌面に貼着されるように構成されている、肌処理装置。

【請求項 17】

50

請求項 16 に記載の肌処理装置において、
前記配線部の一部は、前記合流部と反対側の端部において網状をなしている、肌処理装置

【請求項 18】

使用者の肌面に電流を供給するのに使用され、少なくとも一部が任意の方向に伸縮可能な
導電シート、又は少なくとも一部が肌面へ追従可能な可撓性を有する導電シートであって

シート基材と、導電パターンと、生体粘着剤層と、マスキング部とを有し、

前記導電パターンは、前記シート基材の一方の面側に設けられ、

前記生体粘着剤層は、前記導電パターンの前記シート基材と反対側に設けられ、前記使用
者の肌面に貼着されるように構成され、

前記マスキング部は、前記シート基材の一部を覆うように着脱不能に設けられ、前記使用
者の肌面に供給する前記電流を遮断する機能、及び前記導電シートの伸縮性を低減する機
能のうちの少なくとも一方を有する、導電シート。

【請求項 19】

請求項 18 に記載の導電シートにおいて、

前記生体粘着剤層は、ゲル状をなしている、導電シート。

【請求項 20】

使用者の肌面に電流を供給するのに使用され、少なくとも一部が任意の方向に伸縮可能な
導電シート、又は少なくとも一部が肌面へ追従可能な可撓性を有する導電シートであって

シート基材と、導電パターンと、生体粘着剤層とを有し、

前記導電パターンは、前記シート基材の一方の面側に設けられ、複数の配線部と、前記複
数の配線部が合流して形成され、且つ各前記配線部より幅が太い合流部とを備え、

前記生体粘着剤層は、前記導電パターンの前記シート基材と反対側に設けられ、前記使用
者の肌面に貼着されるように構成されている、導電シート。

【請求項 21】

請求項 20 に記載の導電シートにおいて、

前記配線部の一部は、前記合流部と反対側の端部において網状をなしている、導電シート

10

20

30

40

50